

日本ケベック学会 2019 年度総会議事録

2019 年 10 月 6 日（日）17:30-17:55

立教大学池袋キャンパスマキムホール 2 階 M202 教室

議長に矢内琴江会員が選出された。

会員総数 112 名（うち休会者 8 名）中、出席 32 名・委任 72 名（返信のなかった欠席者を含む）により、総会は成立した。

【報告事項】

1. 2018 年度活動報告

関幹事長より、昨年 10 月以降の活動として以下が報告された。

- ・2018 年 10 月 12 日：第 5 期第 8 回理事会（愛知大学）
- ・2018 年 10 月 13 日：2018 年度全国大会および総会（愛知大学）
- ・2018 年 11 月 18 日：韓国カナダ大使館で開かれた ACEQ 大会に矢内琴江会員が参加
- ・2018 年 12 月 9 日：第 6 期第 1 回理事会および研究会（日本カナダ学会との合同研究会）（早稲田大学）
- ・2019 年 3 月：日加修好 90 周年記念大会に矢頭理事が参加
- ・2019 年 4 月 20 日：第 6 期第 2 回理事会および講演会（Daniel Chartier ケベック大学モンレアル校教授）・研究会（立教大学）
- ・2019 年 5 月：会員名簿を更新、PDF で会員に配信
- ・2019 年 5 月：AIEQ 総会に立花会長がテレビ会議にて出席
- ・2019 年 6 月 17 日～23 日：国際フランコフォニー学会（CIEF）第 33 回大会に小松祐子会員が参加
- ・2019 年 6 月 22 日：第 6 期第 3 回理事会および懇談会（CRILCQ 事務局長 Robert Dion 教授）・研究会（立教大学）
- ・2019 年 9 月：学会誌第 11 号刊行

2. 各部署報告

各部署より以下の報告があった。

- ① 渉外：小倉渉外委員長より、本年度の「AJEQ-AIEQ 小畑ケベック研究奨励賞」選考結果の発表があった。受賞者 2 名とその研究題目は以下の通り。
木下晴美会員「ケベックの美術館を通して、どのように現代美術のラベルは分析されるのか？」
吉田悠佑会員「モンレアルにおける「ケベコワ」と言語選択」
- ② 学会誌：廣松編集委員長より『ケベック研究』第 11 号の報告があった。
第 12 号の準備が進められている旨報告があり、投稿への呼びかけがあった。
- ③ 広報：大石広報委員より、HP・ニュースレター・ブログ・フェイスブック・ツイッターについての報告があった。

3. 入退会報告

関幹事長より、2018年10月14日から2019年10月5日までの入退会者等について以下の報告があった。

入会2名、休会2名、退会4名。最新の会員数は112名

4. 矢頭理事より、AJEQ名誉会員である Claude Yves Charron ケベック大学モンレアル校名誉教授が旭日章を受章された旨、報告がなされた。

【審議事項】

1. 2018年度決算・監査

河野理事より2018年度の決算報告、加藤監事より監査報告が行われ、採決の結果承認された（別紙参照）。

2. 2019年度概算予算案

河野理事より2019年度の予算案が示され、採決の結果承認された（別紙参照）。

3. 2019～20年度事業活動計画

矢頭副会長より以下の活動計画が提案され、採決の結果承認された。

- ・年次大会（2020年9月）
- ・学会誌第12号発行
- ・研究会・講演会の開催・共催
- ・韓国ケベック学会との交流（2019年11月16日韓国カナダ大使館で開かれる大会に村石麻子会員が参加）
- ・国際ケベック学会や国際フランコフォニー学会（2020年6月、グダニスク（ポーランド））への参加
- ・ニュースレターの発行（年3回）
- ・HP・ニュースレター・ブログ・フェイスブック・ツイッター、メーリングリストを通じた会員への情報発信

4. 第12回AJEQ全国大会開催校

丹羽企画委員長より、2020年9月26日（土）を第一候補として阪南大学あべのハルカスキャンパスでの開催を予定していることが提案され、採決の結果承認された。

以上